



こんにちは  
**加藤ひろし**  
です

第66号

私の活動地域  
晴海・勝どき・豊海町  
築地・浜離宮庭園

<らしゃ区政のご相談  
お気軽にお電話ください  
3551-6820 (事務所)  
3533-0583 (自宅)

日本共産党中央区議会議員 私のブログもご覧ください 『こんにちは加藤ひろしです』で検索!

# 会期延長・・圧倒的世論で 憲法違反の「戦争法案」は、廃案に

## 戦後最悪の法案

いま国会で大問題になっている安倍政権の憲法違反の「戦争法案」。この「戦争法案」は、アメリカの起こす戦争に協力するために、世界中どこにでも自衛隊を派兵し、参戦・軍事支援できるようにするものです。「戦争しない」と決めた憲法を投げ捨て、日本を「海外で戦争する国」につくり変える、戦後最悪の法案です。

衆議院の憲法調査会で参考人として

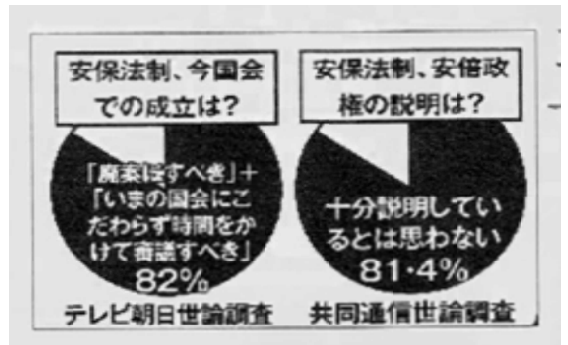


6月17日、みなさまから寄せられた請願署名を日本共産党国会議員団に届けました。

出席した3人の憲法学者が、自民党推薦の方も含めて全員、「憲法違反」との見解を明らかにしました。圧倒的多数の憲法学者が「憲法違反」と表明しています。一連の世論調査で反対が5〜6割を占め、「今国会で成立させるべきでない」との声は8割にもなっています。この声は日に日に広がっています。国会の会期延長によるゴリ押しは許されません。

この一か月間の国会論戦を通じて、「戦争法案」の違憲性、危険性がいよいよ明らかになっています。一つは、日本が攻撃されていないのに「他国防衛」の名目で海外で武力行使をすることです。もう一つは、自衛隊の海外派兵を地球規模に拡大し、戦闘地域にまで派兵し武器・弾薬兵員の輸送等、米への「後方支援」に「兵站」活動を行えるようにする問題です。憲法違反は明白です。

憲法9条を守り、「戦争法案」を廃案にさせるため、日本共産党区議団は、「今国会での成立に反対」という一致点を大切にして、区議会として国に意見書を出すよう提案するなど、力を尽くします。(裏面もお読みください)



## 築地市場移転反対・現在地で再整備を

日本共産党中央区議団ニュース

2015年6月下旬号 中央区築地1-1-1  
電話 3546-5563, FAX 3546-9570

# 問題点 次々<sup>ふきだす</sup> 戦争法案



## 共産党・宮本<sup>衆院議員</sup><sub>東京選出</sub>が追及

日本共産党の宮本徹議員(衆院東京比例ブロック選出)は6月10日、安保法制特別委員会で追及(左写真)。戦争法案の問題点が次々あらわになりました。

### 他国攻撃で存立脅かされた国あるか 防衛相も外相も、答えられず

宮本氏は、「(安倍政権が言うような)『他国に対する武力攻撃で、自国の存立が脅かされた国』が、実際に世界にあるのか」と、具体的事例を示すよう追及。中谷防

衛大臣も岸田外務大臣も例をあげられず、「しっかり調べて答弁する」としか回答できませんでした。法案の提出に根拠がないことが浮きぼりになりました。

### 安倍政権が集団的自衛権の「根拠」ともちだした「砂川判決」 「集団的自衛権に触れていない」(法曹局)と認める

宮本氏は、安倍首相や自民党が、集団的自衛権行使容認の根拠であるかのように言う「砂川判決」について「集団的自衛権は一切議論にもなっていない」と追及。政府は何度も答弁をはぐらかそうとしましたが、食い下が

る宮本氏に、ついに、横畠内閣法制局長官は「(判決は)集団的自衛権について触れていない」と認めました。政府弁明が破たんし追い込まれる重要答弁です。

### 戦闘参加の米空母の「護衛」も可能に 武力行使と一体化そのもの

宮本氏は、法改定で「戦闘機が『戦闘現場』に向かって(空母から)飛び立つものの、空母自身が『非戦闘現場』にいる場合は自衛隊の警護ができるのではないかと追及。防衛大臣は「(空母が)自衛隊と共同行動している場合が前提だ」と述べ、空母「護衛」が可能と認めました。宮本氏は「これでどうして武力行使と一体化しないなどと言えるのか」と厳しく批判しました。



## 国民の声で「戦争法案」を廃案に!!

自民党が国会に参考人として推せんした憲法学者からも「違憲」と言われた戦争法案。審議すればするほど、根拠がくずれ、国民の反対の声が広がっています。廃案へ力をあわせましょう。

「東京民報」2015年6月号外より転載

お 願 い

「戦争法案」を廃案にすることを求める衆議院議長・参議院議長宛の  
請願署名を取り組んでいます。ご協力をお願いします。